



2024年2月8日

各位

会社名 新日本電工株式会社
代表者名 代表取締役社長 青木 泰
(コード番号: 5563 東証プライム)
問合せ先 執行役員総務部長 田中 徹
(TEL 03-6860-6800)

2023年12月期 通期連結業績と連結業績予想値及び前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、本日公表した2023年12月期(2023年1月1日~2023年12月31日)の通期連結業績につきまして、2023年8月7日に公表した連結業績予想値及び前期実績値(2022年12月期)との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年12月期 通期連結業績と予想値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (2023年8月7日)	78,000	—	2,500	3,000	21.78
当期実績値 (B) (2023年12月期)	76,406	4,741	2,465	4,182	30.43
増減額 (B-A)	△1,594	—	△35	1,182	—
増減率 (%)	△2.0	—	△1.4	39.4	—

2. 2023年12月期 通期連結業績と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績値 (A) (2022年12月期)	79,341	8,815	10,367	7,949	54.45
当期実績値 (B) (2023年12月期)	76,406	4,741	2,465	4,182	30.43
増減額 (B-A)	△2,935	△4,073	△7,901	△3,766	—
増減率 (%)	△3.7	△46.2	△76.2	△47.4	—

3. 差異の理由

当連結会計年度は、国内合金鉄事業におけるマンガン鉱石市況下落に伴う在庫影響等により減収減益となりました。一方で、2021年から2023年を実行期間とする第8次中期経営計画期間において、主力の国内合金鉄事業の構造改革を着実に進めた結果、今後の業績の安定性が確保されることが見込まれるため、当連結会計年度において繰延税金資産を追加で計上したことから、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を上回りました。

以上